【江別市学校教育 基本理念】心豊かに学び ともに未来のふるさとを拓く 子どもの育成

【江別市学校教育 目指す子ども像】 夢を持ち、夢を語り、夢の実現に向けて 行動する子ども

学校

学校教育目標

やさしさいっぱい大麻泉の子

○思いやりのある子ども(心) ○進んで考える子ども(知) ○明るく元気な子ども(体)

重点目標

夢を育み、未来を切り拓く子どもの育成

～ 認め合い、主体的に考え、よりよく行動する子ども ～

思いやる行動

学び方の習得

P(計画)

D(実行)

C(評価)

A(改善)

協働体制の確立

～全職員で全校児童を育てる～

R(調査)

効果の最適化を実現する学校評価

～短期スパンの柔軟性をもった改善～

運動に親しむ

意欲を引き出す教育活動の推進

～活動・伸びの「見える化」～

子ども

やさしく

豊かな人間性

- 自己肯定感と支持的風土の醸成
- 異学年交流の充実
 - ・交流いずみ、児童会、学年企画
- いじめ、不登校の未然防止
 - ・Q-Uと児童アンケートの活用
 - ・特設教育相談
- 読書活動の充実
 - ・第2図書室、読書通帳、ブックトーク、児童会活動(年間貸出個人60冊、全校一万冊)

かしこく

社会で生きる力

- 「授業改革055」の推進による基礎学力定着の評価と補充体制の確立
 - ・授業改善(ICT・読解力・表現力)
 - ・生徒指導の機能を生かした授業
 - ・チャットテスト、計算検定、朝ドリル
- 中学校区学習スタンダードの推進
 - ・学習規律の確立
- 家庭学習習慣の定着と授業連動
- 地域教育資源の活用
- 個別の教育支援・指導計画の活用

たくましく

健やかな体

- 基本的生活習慣の確立と定着
 - ・家庭生活アンケートの活用
 - ・スマート4RULESの定着
- 新体力テスト実施と授業改善
 - ・家庭地域へ内容の啓発と連携
 - ・体力向上プラン作成と取組提示
 - ・どさんこ元気アップチャレンジ 全学年参加
- 食に関する指導の充実
 - ・栄養教諭による授業、バランスの良い食べ方、マナー

あたたかく

協働・連携・尊重

- 全職員で児童を育てる意識の醸成(同じベクトルに向けた協働活動)
 - ・生徒指導交流、ブロック活動
- 小中一貫教育事業の推進
- 「幼保こ小」連携の充実
- 家庭や地域への情報発信、啓発(趣旨目的や意図の共有)
 - ・各種通信、HP
- 働き方改革の推進
 - ・活動の質を保った業務の効率化

関係機関

- ・石狩教育局 ・江別市教育委員会
- ・近隣小中との一貫教育の推進(系統表を活用した授業実践、重点の明確化、乗り入れ授業、部活動見学・体験、体験入学(説明会)、義務教育9年間を見据えた教育課程の編成、小中教職員合同研修)
- ・近隣幼保こ小連携(見学・スタートカリキュラム)
- ・市教委SSWとの連携
- ・パートナースクール(道立研究所)
- ・パートナーティーチャー(南幌養護学校)等

学校運営委員

- ・コミュニティ・スクールとの連携
- ・学校経営方針の共有
- ・学校経営への参画、連携の強化
- ・子どもの健全育成に係る取組
- ・学校運営等に関する意見、評価
 - ↓ 改善・充実・強化・深化
- ・熟議等による学校経営方針の理解促進
- ・地域住民等の積極的な参画及び支援の促進と地域住民の意向反映

保護者・地域

- ・家庭学習の支援(読書・音読カードの記録等)・基本的生活習慣の育成～生活リズムチェック・アウトメディア等～
- ・PTA活動
- ・地域行事への参加
- ・登下校の見守り(泉っ子見守り隊)
- ・地域資源、人材の活用
- ・大麻第二住区青少年育成会
- ・大麻、文京台子ども会活動 等

共に磨き、共に支え、共に創る!